

令和6年度使用 小学校教科用図書調査研究結果

特別の教科 道徳

令和5年8月23日（水）

伊予市教科用図書調査委員会

【調査・研究資料】教科名（ 特別の教科 道徳 ） No. 1

発行者名	教科書名	A 内容の選択・程度・その他	B 構成・配列	C 学習指導への配慮	総合所見
2 東京書籍	新編 新しい道徳	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている目標・内容に基づき、4つの視点に沿った内容が適切に選択されている。 ○ 児童の発達段階に適応している。 ○ スタートカリキュラムを意識した内容になっている。 ○ UDフォントを使用している。また、カラーユニバーサルデザインの配慮がされている。 ○ サイズはA B版で、製本はしっかりされている。 △ 当該学年で学習する漢字に読み仮名を付けているが、同じ教材で出てきた漢字については、読み仮名が付けられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「安心・安全」「情報モラル」「命」「いじめ」「自分」の5つのユニットに分かれて考えるようになっている。 ○ いじめ防止に関わる「命」「いじめ」「自分」について考える教材には扉ページをつけ、意識付けをしている。また、全学年同じ時期に配当することにより、学校全体で問題に向き合えるようになっている。 ○ その他の様々な教育課題については、発達段階に応じて掲載している（4年生以上に多く掲載されている）。 ○ QRコードを読み取ることにより、様々なインターネットコンテンツ（音声朗読、紙芝居、デジタルノート、教材に関する動画、思考ツール）とつながることができる。 ○ 1年生では、教材で扱う項目に関連する絵本が紹介されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭のオリエンテーションでは、学習の見通しが持てるように工夫されている。 ○ 巻末に「考えるためのツール」を掲載し、様々な方法で考えを深めていけるよう工夫がされている。 ○ ハンセン病やコロナウィルス感染症に関する人権問題（6年）を取り上げ、差別のない社会づくりのために、多面的・多角的に考えさせる教材がある。 ○ 教材ごとに学習のテーマや発問が明記されており、見通しを持って考えることができるが気持ちを問う発問が多い。 △ 振り返りのページが巻末にまとめてあるが、量が少ない。 【愛媛県関連教材】 ○ 「ふっかちゃんの町じまん」において、キャラクター「みきゃん」が紹介されている。（3年） ○ 「そびえ立つ、伊予松山城」（伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度）（3年） 	<p>学習指導要領に示されている目標・内容に基づき、4つの視点に沿った内容が適切に選択されている。</p> <p>児童の発達段階にあった内容となっている。現代的な課題を5つのユニットに分けて取り組めるようになっている。</p> <p>身近な話題や実際の出来事、人物、詩や写真など多様な教材が多く掲載されている。</p> <p>インターネットコンテンツが充実している。</p> <p>学習のテーマや発問が明示されていて見通しを持って学習に臨むことができるが、気持ちを問う発問が多く、道徳的価値に気付かせたり、自己の生き方を考えさせたりする発問が必要である。</p> <p>振り返りのページが巻末にまとまっていて、学習の蓄積が目に見えて分かるようになっているが、ページが少ない。</p> <p><u>以上のことから採択するのに適した教科書であると考える。</u></p>

【調査・研究資料】教科名（ 特別の教科 道徳 ） No. 2

発行者名	教科書名	A 内容の選択・程度・その他	B 構成・配列	C 学習指導への配慮	総合所見
17 教育出版	小学道徳 はばたこう明日へ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている目標・内容に基づき、4つの視点に沿った内容が適切に選択されている。 ○ 児童の発達段階に適切している。 ○ スタートカリキュラムを意識した内容になっている。 ○ サイズはA判で、製本はしっかりされている。 ○ UDフォントを使用している。また、カラーユニバーサルデザインの配慮がされている。 ○ 当該学年の漢字や一部の熟語、固有名詞等のすべてに登場するたびに読み仮名を付けている。 △ 読み物教材が多く、読みごたえがある内容が多いが、長文である。脚注に語句の説明があるものもある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 命に関するテーマやいじめ問題、情報モラルの現代的な課題については、特に大切にすテーマとして、コラムを取り入れつつ、集中的に考えられるよう工夫がされている。 ○ その他の教育課題については、発達段階に合った内容の教材が各学年に掲載されている。 △ 各教材のQRコードを読み取ると、インターネットコンテンツにつながるができる。教材の初めにあるコードが教材の解説、最後にあるコードが参考図書である。教材の解説はあまり役に立たない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭のオリエンテーションでは、学習の学び方、考えの広げ方を載せ、学習の見通しが持てるように工夫している。 ○ 教材ごとの「考えよう」「深めよう」では、展開に沿った発問を例示しており、児童が考え議論しながら学びを深められるように工夫されている。 △ 巻末の振り返りは、各教材に対する振り返りではなく、学期ごとや一年間の振り返りになっている。各教材に対する振り返りは、資料の最後に3つの観点について○を付けるのみになっている。 <p>【愛媛県関連教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「青い目の人形」(国際理解、国際親善) (5年) ○ 「和田重次郎」(家族愛、家庭生活の充実) (5年) 	<p>学習指導要領に示されている目標・内容に基づき、4つの視点に沿った内容が適切に選択されている。</p> <p>重点テーマとしている命やいじめ、情報モラルなどの現代的な課題については、コラムを取り入れながらユニット化し、より深く考えられるように配列されており、系統的・発展的に構成されている。</p> <p>役割演技や問題解決学習など、多彩な指導方法が載っており、モラルスキルトレーニングも取り入れられている。</p> <p>学習の振り返りは記述欄が少ないため、評価に生かすにくい。ワークシートを用意する必要がある。</p> <p>インターネットコンテンツの内容が少ない。</p>

【調査・研究資料】教科名（ 特別の教科 道徳 ） No. 3

発行者名	教科書名	A 内容の選択・程度・その他	B 構成・配列	C 学習指導への配慮	総合所見
38 光村図書	道徳 きみがいちばんひかるとき	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている目標・内容に基づき、4つの視点に沿った内容が適切に選択されている。 ○ 児童の発達段階に適切している。 ○ スタートカリキュラムを意識した内容になっている。 ○ サイズはB5変型判で、製本はしっかりされている。低学年の児童の手にも持ちやすい。 ○ UDフォントを使用している。また、カラーユニバーサルデザインの配慮がされている。 △ 当該学年の漢字に読み仮名を付けているが、同じページに出る同じ言葉には付けられていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ いじめ問題や情報モラルの現代的な課題については、コラムを取り入れ、より深く考えられるよう工夫がされている。 ○ その他の様々な教育課題については、発達段階に応じて掲載している（4年生以上に多く掲載されている）。 ○ QRコードを読み取ることで、様々なインターネットコンテンツ（音声朗読、インタビュー動画）につなげることができる。すべての教材にQRコードがあるわけではない。 ○ 巻末の付録に、地域の特徴に関連した資料や「学びの道具箱」が掲載されている。 ○△ 2年生以上の第1教材「道徳がはじまるよ」において、動画映像と共に、1年間の学びの全体像を見通すことができる。その分、教材は34になる。 △ 教材のレイアウトが統一されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教材の最後に「考えよう・話し合おう」が設けられており、そこに主となる発問が明記され、対話が意識されている。 ○ 「考えるヒント」において、役割演技や思考ツールなど、学び方や活動のアイデアが紹介されている。 △ 低学年の学びの記録はシールを貼って自己評価をする。3年生以上は、一行感想と3観点の評価を書くようになって活用しにくい。別途ワークシートを用意する必要がある。 △ 当該学年以上で学習する漢字に読み仮名が書かれているが、同じ教材で同じページに出てくる言葉には書かれていない。 △ 1年生の最初の5つの教材が絵だけであり、何を学ぶのか分かりづらい。 	<p>学習指導要領に示されている目標・内容に基づき、4つの視点に沿った内容が適切に選択されている。</p> <p>「生命の尊さ」の内容項目の教材が多く、重点化されている。各学年、学期に1つずつ位置付けられており、命について年間を通して考えられるようになっている。また、いじめ問題については、コラムと組み合わせたユニットが設定されており、系統的に構成されている。</p> <p>「学習の手引き」には、「考えよう・話し合おう」が設定され、話し合うことを意図した発問が用意されている。発問は、道徳的価値や自己の生き方について考えられるよう吟味されている。</p> <p>インターネットコンテンツが充実している。</p> <p>学びの記録（学習の振り返り）がシールだけであったり、記述欄が少なかったりして、活用しにくい。</p>

【調査・研究資料】教科名（ 特別の教科 道徳 ） No. 4

発行者名	教科書名	A 内容の選択・程度・その他	B 構成・配列	C 学習指導への配慮	総合所見
116 日本文教出版	小学道徳 生きる力	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている目標・内容に基づき、4つの視点に沿った内容が適切に選択されている。 ○ 児童の発達段階に適応している。 ○ スタートカリキュラムを意識した内容になっている。 ○ サイズはA B判で、製本はしっかりされている。各学年、別冊の道徳ノートが付いている。 ○ UDフォントを使用している。また、カラーユニバーサルデザインの配慮がされている。 ○ 当該学年の漢字に読み仮名を付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ いじめの防止を最も重要なテーマとして位置付け、それに関連する教材が複数取り入れられている。 ○ 「防災」「情報モラル」「SDGs」など、現代的な課題の教材が掲載されている。 ○ QRコードを読み取ることにより、インターネットコンテンツとつながることができる。内容はアニメーション動画、ワークシート、思考ツールなど様々なものがある。 ○ 巻末に「見つけた！ここにも道徳」を掲載し、自分事として考えられるよう配慮がされている。 ○ 35の教材と巻末付録に3教材掲載されており、学校の実態に合わせて選択することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭のオリエンテーションでは、QRコードを読み取ることで、学年に応じた学び方動画を見ることができる。 ○ 道徳ノートは、発問が記載されていないため、授業展開によって教師が自由に設定できる。また、学期ごとにまとめのページがあり、保護者からコメントを書いてもらうようになっている。 ○ 最近話題になった人物など、児童が興味を持ちやすい教材を掲載している。 ○ 教材に発問例が簡潔に示されており、主体的に考えを深める指導への配慮がされている。 ○ 「心のベンチ」では、教材と異なった角度から問題を考える素材が例示され、道徳的価値をより深く考えることができるようにしている。 ○ 思考を深める手立てとして「ぐっと深める」がいくつか取り入れられている。 	<p>学習指導要領に示されている目標・内容に基づき、4つの視点に沿った内容が適切に選択されている。</p> <p>いじめ防止を最も重要なテーマとして位置付けしている。</p> <p>問題解決的な学習や体験的な学習を保証しており、生き生きとした授業が展開できるように工夫されている。</p> <p>別冊の道徳ノートが付いている。発問の記載がなく、どのような授業にでも合わせられるように配慮されている。また、二次元コードにもつながっており、評価にも生かしやすい。さらに、学期ごとに保護者のコメントを書いてもらうようになっている。家庭との連携が図れる。</p> <p>インターネットコンテンツが大変充実している。</p> <p><u>以上のことから採択するのに最も適している教科書であると考える。</u></p>

【調査・研究資料】教科名（ 特別の教科 道徳 ） No. 5

発行者名	教科書名	A 内容の選択・程度・その他	B 構成・配列	C 学習指導への配慮	総合所見
208 光文書院	小学道徳 ゆたかな心	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている目標・内容に基づき、4つの視点に沿った内容が適切に選択されている。 ○ 児童の発達段階に適切している。 ○ スタートカリキュラムを意識した内容になっている。 ○ サイズはA B判で、製本はしっかりされている。 ○ UDフォントを使用している。また、カラーユニバーサルデザインの配慮がされている。 ○ 当該学年の漢字に読み仮名を付けている。 △ 1年生に町探検を題材とした教材がある。町探検は多くの学校では2年生で実施しており、体験活動を伴った視点で見るとあまりふさわしくない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ いじめ問題や情報モラル、SDG sの現代的な課題については、対応した教材が掲載されている。また、コラムに関連資料が掲載されている。 ○ QRコードに教材理解をサポートする写真や動画、インタビュー映像などが設定されている。全教材にQRコードが付いているわけではない。 ○ 定番教材と人物教材がバランスよく配置されている。 ○ 本文の内容に合わせて、写真や挿絵を適切に取り入れている。また、児童が親しみやすいよう漫画形式で表している教材もある。一部の定番教材が漫画で表されている。 ○ 35の教材と巻末付録に5教材掲載されており、学校の実態に合わせて選択できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭のオリエンテーションの内容が充実している。考え方や振り返りの方法が紹介されており、学習の見通しが持てるように工夫されている。 ○ 教材ごとの「考えよう」「まとめよう」「広げよう」において発問例が示されており、学級の実態に応じて、授業を展開しやすくなっている。 ○ 発達段階に応じた思考ツールが掲載されている。 ○ 広島（戦争）、徳島（戦争）など愛媛県に身近な県の内容が含まれている。（6年） △ 読み物教材が多く、読み応えがある内容が多いが、長文である。 △ 巻末に評価シート「学びの足あと」があり、一言自由に記述できるようになっているがスペースが少ない。道徳ノートは別途購入するようになっている。 	<p>学習指導要領に示されている目標・内容に基づき、4つの視点に沿った内容が適切に選択されている。</p> <p>「生命の尊重」について、重点的に学ぶよう構成されている。</p> <p>教材の脚注や最後の部分には、キャラクターの吹き出しなどで考えるヒントが示されており、多面的・多角的な考えを引き出すのに役立つ。</p> <p>インターネットコンテンツが充実している。</p> <p>毎時間の振り返りが巻末にある。記述欄が少なく、活用しにくい。</p> <p>定番教材など、漫画形式で表されている教材がある。漫画になることでかえって範読しにくい面もある。</p>

【調査・研究資料】教科名（ 特別の教科 道徳 ） No. 6

発行者名	教科書名	A 内容の選択・程度・その他	B 構成・配列	C 学習指導への配慮	総合所見
224 学研	新版 みんなの道徳	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領に示されている目標・内容に基づき、4つの視点に沿った内容が適切に選択されている。 ○ 児童の発達段階に適応している。 ○ スタートカリキュラムを意識した内容になっている。 ○ サイズはA B判で、製本はしっかりされている。 ○ UDフォントを使用している。また、カラーユニバーサルデザインの配慮がされている。 ○ 当該学年の漢字に読み仮名を付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ いじめ問題や情報モラル、SDG sの現代的な課題について考えられるようになっている。 ○ 「いのち」「多様性」「キャリア」の3つのテーマのユニットがあり、複数教材を用いて多面的・多角的に考えを深められるよう配慮されている。 ○ 最近のニュースや話題の人物も多く取り上げられている。写真や漫画など、多様な教材が掲載されている。 ○ QRコードを読み取ることで教材内容と関連する写真や動画、ワークシートを見ることができる。コードがある資料とない資料とがある。 ○ 挿絵や写真を大きく掲載しているページがあり、児童の感性を磨く魅力的な誌面になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭のオリエンテーションにおいて、自分を見つめ深めるポイントとして発達段階に応じた道徳の学び方が示されている。 ○ 「心のパスポート」では、様々な方法で道徳的価値について考えられるようになっている。 ○ 「考えよう」において、2つずつ発問例が示されている。一つは主発問、もう一つは自分の生活を振り返るなど、道徳的価値について考えられるような発問になっている。 △ 巻末にある振り返りは、年間を通しての振り返りのみである。 △ 入学当初の1年生が学習する資料にしては、文字の量が多い。 <p>【愛媛県関連教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「目の見えない犬」（生命の尊さ）（3年） 	<p>学習指導要領に示されている目標・内容に基づき、4つの視点に沿った内容が適切に選択されている。</p> <p>いのちを最重点テーマとしており、広く深い学びの工夫をしている。</p> <p>授業の発問のヒントとなる「考えよう」は発問が精選された内容である。</p> <p>最近のニュースや話題の人物も多く取り上げられている。写真や漫画など、多様な教材が掲載されており、児童の興味・関心を持ちやすい工夫をしている。</p> <p>インターネットコンテンツが充実している。</p> <p>巻末に1年間の学習を振り返るページを設けているが、記述スペースが少なく、評価につなげにくい。</p> <p>入学初期の1年生が学習する教材としては、文字の量が多い。</p>